

飯塚市地域公共交通協議会

平成20年3月25日設置
平成21年3月16日連携計画策定



概要

飯塚市では、平成18年3月に1市4町が合併したが、合併前の旧4町では福祉バスやふれあいタクシー等が運行していた。交通弱者の生活維持する新市全域での新たなコミュニティバスの導入が求められているため、交通空白地域の解消やコストの縮減、わかりやすい路線設定、利用者主体の時刻設定を検討し、新飯塚市全体の公共交通ネットワークの再構築を行う。

○コミュニティバスの運行

運行を実施している13路線(ジャンボタクシー1路線含む)について利用動向調査やアンケート調査を実施し設定したバスルートや運行形態の検証を行う。

乗り継ぎ拠点におけるコミュニティバス間・民間バス及びJRとの効率的な乗り継ぎや市内の主要施設及び他地区へのスムーズな移動が来ているかモニタリングを行い、バス路線や時刻表の見直しを検討する。

○公共交通の利用促進策の実施

時刻表を市内の自治会加入世帯に配付するとともに、不特定の市民に対しては主要施設において持ち帰りできるように設置している。各支所や公民館などの公共施設における掲示、市報やホームページでの広報などによる周知、定期券及び回数券並びに乗り継ぎ券を導入し、利用者の増加と利便性の向上を図る。

また、ダイヤ改正や公共交通機関の相互乗り継ぎの利便性を向上させ自家用車利用からの転換を図る。さらに地域住民・商工業者・医療機関・公共交通関係者及び行政の協働的な利用促進策を検討する。

